

2022環境経営レポート

共同電気工事株式会社

-2023年5月30日-

対象期間2022年5月1日～2023年4月30日

1. 事業の概要

(1) 事業者及び代表者

共同電気工事株式会社
代表取締役 今井 勝利

(2) 所在地

東京都目黒区大岡山1-4-10高正大岡山ハイツ102

(3) 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 今井 勝利
連絡先 電話 03-5731-7241
FAX 03-5731-7242
Email k4771@ch.mbn.or.jp

(4) 事業の内容

電気工事及び電気材料販売

(5) 事業の規模

売上高	年間 10105万円 (昨年売上13080万円)
従業員数	7名
事務所面積	70平方メートル

(6) 一般建設業に関する許可の内容

東京都知事(般-30) 第149786号

2. 環境経営方針

環境経営理念

共同電気工事株式会社は、かけがえのない地球環境の保全が、企業経営の重要課題のひとつであると考え、持続可能な循環型社会形成に寄与できる事業活動を目標とします。また、たゆみない日々の努力により技術の向上を目指し、出会いを大切に 感謝の心で誠実に社会貢献できる企業を目指します。

基本方針

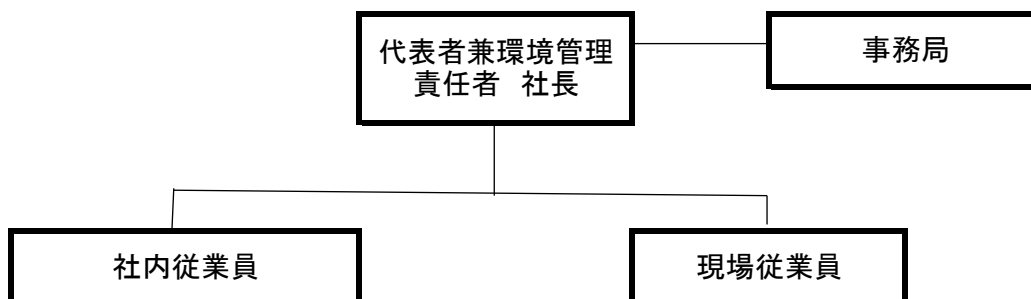
1. 販売する材料、製品はすべて地球環境の保全に役立つものであり、国内外の環境規制、その他の法令に準拠し、有害化学物質の使用禁止および削減をメーカーと共に推進します。
2. 環境関連法令(および当社が同意した各種協定)を遵守します。
3. 資源・エネルギーの消費や廃棄物の排出状況等をチェックし、環境への負荷を常に認識し、3R、グリーン購入に取り組みます。
4. 業務の遂行に当たって、環境保全に関する目標を設定し、取組結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。
5. 業務活動において、環境方針を周知徹底し、環境教育、環境保全活動の定着、向上に努め、環境行動計画およびその実施状況ならびに環境関連情報を「環境行動レポート」に取りまとめ公表します。
6. 電気工事に於いてはエコケーブル(ケーブル全体の35%)・LED照明器具(照明全体の100%)人感センサー(工事全体の50%)を推奨します。
7. 納品用段ボールはリサイクル段ボールを使用します。
8. 車両アイドリングストップ、エコ運転でガソリン消費量を抑えます。

—2019年4月30日—

共同電気工事株式会社
代表取締役 今井勝利

3. 実施体制

共同電気工事株式会社 実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者兼環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能技術者を準備 ・環境関連法規等のとりまとめ表を確認 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員への周知 ・環境経営目標・環境経営活動計画書の確認 ・取組結果をもとに全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの確認 ・経営における課題とチャンスの明確化
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動計画の実績集計
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営活動に参加 ・各現場にてエコアクションを知らしめ協力を要請

4. 環境への負荷の現状

当社における二酸化炭素排出量、コピー用紙使用量及び水使用量の実績は下記のとおりです。

二酸化炭素排出量は、燃料(輸送車ガソリン)及び電力の使用量に基づいて算定しました。

コピー用紙以外の新聞紙は梱包材で再利用、カタログ・ダンボール箱等は毎週木曜日の資源ごみ回収へ出し、ごみ量の減少、資源ごみの分別を今後も実施します。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)	7,916.00	10,699.00	17,024.00	19,390.00	6,196.00
(電力・ガソリン)					
コピー用紙使用量(kg)	500	571	483	364	343
水使用量(t)	56	33	23	17	24

5. 環境への負荷低減の目標・実績

年度	2022		評価	2023	中長期目標	
	目標	実績		目標	(2024P年目標設定)	
二酸化炭素排出量(kg-CO2) (電力・ガソリン)	6947	6196	○	6070	2022年度比 -4%	
電力使用量(kWh)	3620	3463	○	3393		
ガソリン使用量(L)	2400	2101	○	2059		
コピー用紙使用量(kg)	356	343	○	336	2022年度比 -4%	
水使用量(t)	17	24	×	23	現状維持	
顧客に省エネ機器の推奨	エコケーブル	全体の35%	全体の35%	○	全体の35%	全体の35%
	LED照明器具	全体の100%	全体の100%	○	全体の100%	全体の100%
	人感センサー	全体の50%	全体の60%	○	全体の50%	全体の50%

購入電力の排出係数2004年東京電力排出係数0.381kg-CO2

【目標】

- ①2022年度の二酸化炭素排出量目標は、6947とした。
- ②コピー用紙使用量目標は356とした。
- ③水使用量目標は17とした。
- ④塗料、接着剤等の化学物質については、ISO14001を認証登録している元請の指示通り実施するので目標として取り上げないが、使用等の取り扱いを適正に行う。
- ⑤工事に使う資材等は元請の指示に従うので、グリーン購入の主なものは文具類に限られ量的に少ないので、購入時、環境にやさしいものを購入するようにするが、目標としては取り上げない。

【実績】

- ①二酸化炭素排出量は、車両多使用社員の退社、他2名の社員が出向中のため、ガソリンの使用量が前年に比べ大幅に減少したことにより、排出量も減少した。電気使用量も年間を通し、目標を下回る結果を収めることができた。
- ②コピー用紙使用量も減少。
- ③水使用量が増加してしまった。
- ④塗料、接着剤等の化学物質については、ISO14001を認証登録している元請の指示通り実施。
- ⑤工事に使う資材等は元請の指示通り実施。グリーン購入の主なものは文具類に限られ使用量も少ないので、購入時、環境にやさしいものを購入した。

【2022年度の目標】

前年実績をベースに、全項目-2%目標とした。

6. 環境経営計画(環境負荷低減のための具体的取組み)

- (1) 二酸化炭素排出量低減のため、電力使用量の節減をさらに推進します。
 - ① 昼休みの照明の消灯
 - ② エアコン使用時の温度設定
夏は28度、冬は20度に設定しています。
 - ③ 使用しない電気機器はコンセントプラグを抜きます。
 - ④ 省エネタイプのOA機器を使用します。
 - ⑤ 照明用使用ランプは、消費電力が少ないタイプを使用します。
- (2) 二酸化炭素排出量低減の為、ガソリン使用量の低減を推進します。
 - ① 「エコドライブ10のすすめ」の実施。
 - ② 公共交通機関の利用
- (3) 水使用量の低減
 - ① 最大流量を抑制することによって節水に努めます。
 - ② 水使用時の流しっぱなしを抑制し、常に節水に心がけます。
- (4) 資源使用量の低減のため、コピー用紙の節減に努めます。
 - ① 使用済み用紙の裏紙を活用します。
 - ② 判読可能なA3資料のコピーはA4に縮小します。
 - ③ 不要になった書類の余白、裏紙をメモ用紙に活用します。
 - ④ パソコンのファイルを活用し、印刷物を減らします。
- (5) 廃棄物の削減の為ゴミの分別をさらに推進します。

7. 次年度の環境経営計画

- (1) 二酸化炭素排出量低減のため、電力使用量の節減をさらに推進します。
 - ① 昼休みの照明の消灯
 - ② エアコン使用時の温度設定
夏は28度、冬は20度に設定しています。
 - ③ 使用しない電気機器はコンセントプラグを抜きます。
 - ④ 省エネタイプのOA機器を使用します。
 - ⑤ 照明用使用ランプは、消費電力が少ないタイプを使用します。
- (2) 二酸化炭素排出量低減の為、ガソリン使用量の低減を推進します。
 - ① 「エコドライブ10のすすめ」の実施
 - ② 公共交通機関の利用
- (3) 水使用量の低減
 - ① 最大流量を抑制することによって節水に努めます。
 - ② 水使用時の流しっぱなしを抑制し、常に節水に心がけます。
- (4) 資源使用量の低減のため、コピー用紙の節減に努めます。
 - ① 使用済み用紙の裏紙を活用します。
 - ② 判読可能なA3資料のコピーはA4に縮小します。
 - ③ 不要になった書類の余白、裏紙をメモ用紙に活用します。
 - ④ パソコンのファイルを活用し、印刷物を減らします。
- (5) 廃棄物の削減の為ゴミの分別をさらに推進します。

8. 共同電気工事(株)関連法規制遵守状況一覧

法環境法規等	適用(要求)内容			遵守状況評価
廃棄物及び清掃に関する法律	産業廃棄物	プラスチック 金属:委託	元請けに委託	◎
目黒区新しいごみと資源の分け方・出し方	一般廃棄物	生活ごみの排出:委託	目黒区	◎
家電リサイクル法	業務用、または顧客の家電リサイクル対象物件についての取扱い		実績無し	
自動車リサイクル法	自社業務用自動車の取扱い		業者委託	◎
RoHS指令	電気・電子機器に対する特定有害物質の使用制限に関するEUの指令 得意先要求があった場合、メーカーから特定の化学物質含有情報シートを取得し得意先に提出		実績無し	
グリーン購入	オフィス用品、事務用品			◎
容器包装リサイクル法	再利用ダンボール			◎

環境法規法の遵守状況は以上の通りでした。

9. 環境コミュニケーション等

(1) 環境レポートの公表

この環境レポートは、『エコアクション21』中央事務局のホームページに公開します。

(2) 関係法令の遵守

現在まで、過去3年間を通じて、当社は法令違反事項は皆無です。
今後も、事業に関連する法令の新設・改訂に注目し、必ず法令を順守します。
事業実施に伴うお客様からの苦情等もありません。

(3) 代表者による評価と見直し・今後の取組

少数の職場環境の利点を生かし、社長による環境活動の点検、評価、見直しを
2023年5月30日実施しました。

2022年度は二酸化炭素排出量目標を達成することができた。
ただ、出向中の社員が戻ってきたとき、またガソリン使用量が増えることが予想される。
その中で、何ができるか考えていきたい。
コピー使用量は減少。水使用量は増加。節水節約に努めたい。

また、弊社で納入しているLED照明は全体の100%。
工事に使用しているLED照明も全体の100%。
2022年度も顧客に対して省エネ機器の購入等、環境負荷低減に役立つ
機器の利用等を推奨いたします。EA21マニュアルの活動に変更する事項はありません。

、